

## 「COVID-19と研究開発のゆくえ」 特設ページを公開

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は瞬間に世界中に広がり、経済構造や生活様式が大きく変化しました。ワクチン、治療薬や検査・診断技術のみならず、感染拡大を抑えつつ社会活動を維持するための技術や科学に裏打ちされた新しい生活様式の提案といった研究も求められています。

CRDSは、公的シンクタンクとして国の科学技術イノベーション政策や研究開発戦略を提案し、その実現に向けて取り組んでいます。こうした活動の中で収集・蓄積する情報を基に、COVID-19に関連する資料、記事、考察などを集約して発信する特設ページを公開しました。研究論文を中心に情報をまとめた「新型コロナウイルス感染症に関する世界の注目すべき研究開発動向」を掲載し、その後も野依良治センター長やフェローらによる寄稿や、諸外国の行政機関や研究機関による発表の日本語要約記事などを追加、更新しています。

国内外ではCOVID-19対応を機に、データを共有して進めるオープンサイエンスの在り方やデジタルトランスフォーメーション(DX)が改めて注目されています。ポストコロナ社会を見据えた時、研究開発やそれを支えるエコシステムはどうあるべきでしょうか。私たちの「ゆくえ」を共に考えるための一助として、CRDSの知見をぜひご活用ください。

<https://www.jst.go.jp/crds/covid-19/index.html>



### 「科学と社会」推進部

## テレビでも SCIENCE CHANNEL

楽しみながら科学を学べる動画コンテンツ「SCIENCE CHANNEL」の人気番組が、テレビでも視聴できます。分散登校や時差通学などが続く中、家庭での学習意欲向上を目指して放送大学(BS231ch)の「家族で楽しむ!サイエンス」のコーナーで放送されています。「エコ・フロンティア～自然に学ぶ科学技術」「赤ちゃんがいっぱい」シリーズを紹介しています。小学生から大人まで、テレビの前で科学に触れてみませんか。



番組案内  
<https://bangumi.ouj.ac.jp/bslife/>

放送予定:

7月29日(水)～8月4日(火)  
月～金:9時45分～10時30分  
8月10日(月)～28日(金)  
月～金:11時～11時15分



### 国際部 パリ事務所 「科学と社会」推進部

## パリ日本人学校で オンライン講座を開催

3月中旬以降、フランスでは外出が厳しく制限されました。自宅で不安な日々を過ごすパリ日本人学校の児童や生徒のため、パリに事務所を置く5つの国立研究開発法人\*が全8回のオンライン講座を企画しました。科学に興味を持ってもらおうと各法人が工夫を凝らし、さまざまな切り口で講座を開催しました。JSTからは科学技術が持続可能な開発目標(SDGs)の達成に果たす役割について、具体的な社会課題や科学技術の事例を交えて紹介しました。日仏をつないだ講座には中学部の生徒が参加し、講師を務めた「科学と社会」推進部の荒川敦史部長と共に、課題解決に何が必要か、科学技術は何かできるのかを考えました。

\* 宇宙航空研究開発機構、情報通信研究機構、  
新エネルギー・産業技術総合開発機構、  
日本原子力研究開発機構、JST

JSTは、シンクタンク機能、研究開発、産学連携、次世代人材育成、科学と社会との対話など、多岐にわたる事業を通じて、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に積極的に貢献していきます。



P8(上)



P8(左下)



P8(上)

編集長: 安孫子満広  
科学技術振興機構(JST)広報課  
制作: 株式会社伝創社  
印刷・製本: 株式会社丸井工文社

